

おにぎりとお茶
(いずれも無料)

ライスボールセミナー



大学ではどんな研究が行われているのだろうか？
思ったことはありませんか？
ライスボールセミナーは、お昼の休み時間に
“おにぎり”を食べながら、
若手研究者による研究発表を聞き、
自由にディスカッションを楽しむセミナーです。
どなたでも気軽にご参加いただけます！

第5回

7/10(火)

言いたいことを凝縮する言語のレトリック

～分かりやすく印象的に意味を伝えるために～



講師：小松原 哲太
言語教育センター講師

伝えたい内容を、すべて言葉にすることはできません。辞書にある単語を文法書にしたがってつなげて、言いたかった意味にはなりません。意味を凝縮して、印象深く表現する「レトリック」をご紹介します。

研究分野：認知言語学、語用論、レトリック

研究の道に進んだきっかけ：

自分の言っていることが、他の人に伝わらないと感じてきました。どうすればいいか知りたくて、研究の道に進みました。意味伝達のメカニズムを解明して、コミュニケーションで悩んでいる人の助けになりたいということが、私が研究に取り組む動機です。

開催場所：B棟2F R-AGORA 開催時間：12:20～12:50

第6回 “ENGLISH”

7/24(火)

国境を越えて-国際的な研究経験



講師：Dr. Mariia SHAGINA
JSPS Postdoctoral Fellow
Political Science

ドイツ、スイス、イギリスの国々で経験した学術研究についてみなさんと共有したいと思います。私の発表は、故郷であるウクライナから始まり、現在くらしている日本までの10年間経験した国際的な研究活動についてです。文化融合、言語の壁、そして研究と日常生活についてお話します。

研究分野：政治学、国際関係学

研究の道に進んだきっかけ：

政治と社会現象に関してさらなる理解を深めたいと思ったことです。世界の複雑な問題を理解することで、未来における正しい解決法を提示することに貢献できると思い研究の道に進みました。

開催場所：C棟2F C271ラーニング・スタジオ

開催時間：12:20～12:50

後期のライスボールセミナーは、10月、11月、12月に開催予定です！お楽しみに！
(順次告知予定)

ライスボールセミナー




大学ではどんな研究が行われているのだろうか？と
思ったことはありませんか？
ライスボールセミナーは、お昼の休み時間に
“おにぎり”を食べながら、
若手研究者による研究発表を聞き、
自由にディスカッションを楽しむセミナーです。
どなたでも気軽にご参加いただけます！

ライスボールセミナーの歩み…

ライスボールセミナーは、立命館大学の教職員・若手研究者・大学院生・学部生、など学内関係者を参加対象として、昼食の時間に軽食をとりながら、研究者の研究発表およびフリーディスカッションを行うセミナーです。2007年にびわこ・くさつキャンパス（BKC）で自然科学系分野の研究交流の場としてスタートし、2010年からは衣笠キャンパスで人文社会科学系分野でも開始しました。

2015年に開設した大阪いばらきキャンパス（OIC）においても「若手研究者の力量形成」「研究活動および大学院進学に対する学部生の興味・関心の向上」「異分野研究者間の交流促進」を目的として、ライスボールセミナーを実施しています。OICでの発表者の半数はアジア諸国をはじめとする外国人研究者であり、キャンパスコンセプトのひとつである「アジアのゲートウェイ」の具現化と実践を目指しています。

また2016年からはキャンパスを越えた研究者によるセミナー「Exchange Seminar」を実施し、今後も大学全体で若手研究者の支援と研究の活性化に向けた取り組みを一層進めていきます。

前期日程：5/15、5/29、6/12、6/26、7/10、7/24  火曜のお昼開催

共催：OIC総合研究機構、立命館グローバル・イノベーション研究機構
お問い合わせ：立命館大学 OICリサーチオフィス（張、川村）
TEL：072-665-2570 Email：oicro@st.ritsumeai.ac.jp

